

ALLあいちで新型コロナの克服にむけ予算案を可決!

11月29日の開会日には、県が飲食店舗や大規模施設に対して交付する「愛知県感染防止対策協力金」の予算を、交付実績に基づいて1921億円減額する減額補正予算案、コロナ病床の確保、中小企業者や医療従事者に対する応援金、県営名古屋空港横に2025年度の完成を目指す「愛知県基幹的広域防災拠点」の調査費など195億円の補正予算が上程されました。続いて12月13日には感染拡大時のPCR検査無料化、3回目のワクチン接種に向けた

大規模集団接種会場の開設経費や、原油高対策の支援等869億円余りの補正予算が追加提案されました。予算以外では、知事、議員等を含む県職員の期末手当を減額する県条例の改正案等34件、合計47議案を慎重に審議し可決成立させました。

また、今議会中には、新政あいち県議団が提案者となり議論が進められてきた、議員活動の充実に向けて議会のICT活用が合意され、議会のペーパーレス化などが一気に加速することになりました。

県政 TOPICS

愛知県基幹的広域防災拠点の整備について

愛知県はこれまで国に対し東海・東南海・南海地震に備えるため、国に対し愛知県基幹的広域防災拠点の整備の要請を行ってきましたが、大規模災害への対応が急務であることから県自ら整備をすることに方針を転換しました。候補地は名古屋空港北西部と選定し、主な機能としては災害時は救出救援部隊や緊急物資の集結・集積・分配、統制。平時は、消防学校、公園(サッカー場や野球場等の他、イベント開催、防災ビジネス等にも活用)を整備する。

2025年度中の完成を予定している。



災害時機能コンセプト

令和5(2023)年度入試から公立高校の入試制度が変わります

愛知県の公立高校では、令和5(2023)年4月に入学する人が受検する入試から、新しい制度になります。一般選抜で2校に出願できるのはこれまでどおりですが、学力検査は1回となります。

また、推薦選抜などの時期が早まって2月上旬となり、一般選抜の合格者発表もこれまでより早くなります。さらに、高校や学科の特色を生かした「特色選抜」が導入されるなど、入試の制度が変わります。

「ジブリパークのある愛知」ロゴマークができました!

2022年秋のジブリパーク開園を契機として愛知県の魅力を県内外にさらに広くPRすることができるよう、株式会社スタジオジブリの全面的な御協力により「ジブリパークのある愛知」ロゴマークを作成していただきました。このロゴマークを幅広く利用していただくことで、ジブリパークと本県のPRを図ってまいります。

※なお、ロゴマークの利用に当たっては、県が定める「ジブリパークのある愛知ロゴマークの利用に係る取扱要綱」に基づき利用許諾を受けるとともに、所定の利用条件等を遵守する必要があります。なお、利用許諾期間は最長3年間であり、更新を希望する場合には再申請が必要です。



© Studio Ghibli



© Studio Ghibli

愛知県新体育館事業計画地内における埋蔵文化財発掘調査を実施します

「愛知県新体育館」の工事着手前に、埋蔵文化財の試掘調査を行ったところ、古墳時代を中心とした弥生時代から江戸時代までの土器・陶磁器等の破片や遺構(柱・溝など)が発見されたことから、文化財保護法に基づき発掘調査を実施します。

なお、この発掘調査により2025年夏の愛知県新体育館のオープンに影響はありません。

▼発掘調査(イメージ)



▲愛知県新体育館(イメージ)

新政あいち県議団 代表質問から

(12月1日本会議)



日比 たけまさ 政策調査会長 (春日井市、3期)

主な質問① 新型コロナウイルス感染症の克服

1 新型コロナウイルス感染症の第5波までの保健所の取組について検証し、次の大規模な感染にどのように備えていくのか伺う。

【知事】第5波では自宅療養者が2万人に迫るほど急増し、日々の健康観察業務に多くの時間を要した。今後は、軽症者や無症状者の2回目以降を外部委託で進め、より専門性が必要な疫学調査や入院調整業務に保健所職員が従事できるようにする。さらに感染拡大時には夜間の入院調整業務を一元化し、業務効率化を図る。様々なシミュレーションを行いながら保健所の機能強化を進め、次の感染拡大に備えた対策を講じる。

主な質問② 森を守る取組

2 森林の持つ多面的機能を適切に発揮させるため、所有者不明の森林を増やさないよう、どのような対策に取り組んでいくのか伺う。

【知事】2019年4月から森林所有者の意向を確認した上で、市町村が所有者に代わって経営管理を行うことができる「森林経営管理制度」が施行され、制度の推進にあたり、県が技術的な助言を行うとともに、情報提供や法律相談等の窓口となる「あいち森林経営管理サポートセンター」を今年度開設した。森林の適正な管理は、カーボンニュートラルを進める上でも非常に大切であり、森林の持つ多面的機能が適切に発揮されるよう努めていく。

魅力ある県立高校づくり

3 県立高校の魅力を高めるため、今後どのように取り組んでいくのか伺う。

【知事】県立高等学校再編将来構想(案)に基づき、時代の変化に対応し

た新しいタイプの学校、地域の期待に応える学校を目指していく。例えば犬山南高校では、2023年度からDX人材や起業家マインドをもつ人材育成に取り組みほか、商業高校においてITビジネス科や地域ビジネス科などへのリニューアル、工科高校においても産業界や地域のニーズを踏まえた学校づくりを進めるなど、県立高校の一層の魅力化・特色化に取り組んでいく。

障害者スポーツの普及拡大

4 東京2020パラリンピックを契機に障害者スポーツへの関心が高まっている中、普及拡大に向けてどのように取り組んでいくのか伺う。

【知事】今年度から「あいち障害者スポーツ連絡協議会」を立ち上げ、10月には世界で活躍できる地元選手育成に向け「あいちトップアスリートアカデミー」を開講した。また、地域のスポーツ指導者が障害者スポーツを学ぶ機会や、身近なスポーツクラブで体験できる機会を増やすとともに、大会やイベントの情報、施設のバ

人権尊重のための性教育の推進を



谷口知美議員 (昭和区、4期)

性暴力を防ぐのみならず、自分を大切に幸せに生きていくことができるよう、発達段階に応じた性教育の推進を求めた。

インターネットには誤った性情報が氾濫している。その危険性を背景に、ユネスコが中心となって「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」を開発。この指針のもと、世界各国では人権を尊重した社会的・性的関係を築くための知識や態度を身につける

市街化区域内の生産緑地について



鈴木まさと議員 (岡崎市及び額田郡、3期)

生産緑地指定を受けた生産緑地での市民農園の開設において、土地所有者が開設者となる場合と、稲作などのオペレーターなどが開設者となる場合について、固定資産税と相続税の税制上の優遇措置を継続できるのか伺う。

国は2017年に生産緑地法を改正し、新たに「特定生産緑地」に指定することで税制上の優遇措置をさらに10年間延長できることとした。市

小中学校のネット上のいじめについて



朝倉浩一議員 (半田市、2期)

「不登校」とともに課題の一つであるいじめのうち、特に問題となっている、小中学校のネット上のいじめから子供たちを守るためにネットパトロールや不適切な書き込みを防止するアプリ等を積極的に活用していくべきですが、県の考えを伺った。

ネットパトロールは、県立学校においてインターネットを介したいじめやトラブル等に対する未然防止、早期発見・対応に努めており、効果を上げている。「ネットみえーる」はSNSやネット掲示板などによる個人的な誹謗中傷につながる不適切な書き込みを気づいた方が、その書き込みや画像を投稿できるアプリであり、ネット上のいじめに対する抑止力が高まると思われる。

県教育委員会では、このようなICTを活用したいじめ対策は有効だと考え、今後さらに研究を進めるとともに、取組が有効に活用された事例について、各市町村の教育機関と情報共有をしていくと答弁頂いた。

地域公共交通への支援について



鳴海やすひろ議員 (中村区、2期)

期は、人口減少・少子高齢化社会の進展とともに、都市一極集中と地方の過疎化が続いており、加えて、新型コロナウイルスによる移動自粛やテレワークの推進、原油価格の高騰等により公共交通を取り巻く環境は年々厳しさを増している。また、乗務員やその家族に対する誹謗中傷も深刻な問題となっている。そこで、県として、今後の交通事業者を力強く支援するための正しい情報発信と、公共交通の利用促進策についてどのように考えているかを質問した。都市交通局長からは、感染防止対策や公共交通の利用を呼びかけるポスターやチラシを配布するとともに交通機関の感染対策のセミナーを開催し、県内の企業・団体等にクルマ通勤を控え公共交通機関による通勤を働きかけるキャンペーンを実施することを明らかにした。また、コロナ禍を通じてリモートワークが浸透したことを踏まえ、今後はこれまで以上に観光・レジャー目的の利用を促進し、MaaSなども活用して利用促進を図ると答弁した。

学校教育現場の実践と「学びの保障」



小木曾史人議員 (あま市及び海部郡、1期)

は、2020年度から導入された新学習指導要領「主体的・対話的で深い学び」人間力を育てる「理念の小学校教育現場での実践について、調査結果はあくまで学校側教える側から出た数字。教育を受ける子どもや保護者の受け止めを意図して教育施策を進めてほしいと強く要望した。

また、医療的ケアが必要な子が県立高校への進学を希望した際、受検時や高校生活における支援が不十分との指摘に対し、教育長からは看護職員の配置を含め適切な支援を行う実施要綱を策定して取り組むなど前向きな答弁を得た。

その他、不登校児童生徒へのタブレット端末を利用した学習を受けられる環境整備について質問。県内小中学校でバラつきのある状況を認識しつつ、有効活用できる環境が充実するようしっかりと県内市町村に働きかけるよう求めた。

新政あいち県議団 一般質問から

質問の詳細は新政あいち県議団ホームページ <http://shinsei-aichi-kengidan.com>

詳しくは愛知県議会ホームページ <http://www.pref.aichi.jp/gikai/>

■新型コロナウイルス感染症対策の要望に対する主な実績

日付	要望内容	実績
2020/4/6	<ul style="list-style-type: none"> 収入が減少し、生活に困窮している人に対する支援を、一層充実すること 学校再開にあたり、保護者が安心して子どもを学校に通わせられるよう、感染防止対策を徹底すること 	<ul style="list-style-type: none"> 国の事業に基づき、累次の生活福祉資金貸付事業を実施 ひとり親世帯に対し臨時特別給付金の支給(R2) 低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金の支給(R3) ひとり親世帯に対する住宅支援資金の貸付(R3～)
2020/5/12	<ul style="list-style-type: none"> 医療関係者からの要望を把握し、その対応を迅速に進めるとともに、PCR検査や抗体検査等の体制強化を図ること 	<ul style="list-style-type: none"> ドライブスルー方式の検査所を設置 繁華街における若者をメインターゲットにした無症状者へのPCR検査を実施(R3.9.14-11.12) 医療機関や大学病院等へ検査業務委託(R2.5～)
2020/8/4	<ul style="list-style-type: none"> 中等症患者を対象とする新型コロナウイルス専門病院を設置し、地域医療体制を確保すること 保健所の人員の拡充や業務の外部委託を推進し、体制強化を図ること 	<ul style="list-style-type: none"> R2.10.15 新型コロナの専門病院として、愛知県立愛知病院を開設し、最大100床を確保 R10.5～保健所の夜間電話業務を外部委託 他部局から応援人員を保健所に派遣
2021/5/18	<ul style="list-style-type: none"> 三河地域をはじめとした他地域への大規模集団接種会場の開設について検討すること 	<ul style="list-style-type: none"> R3年7月から順次開設…愛知医科大メディカルセンター(岡崎市)／藤田医科大学岡崎医療センター(岡崎市)／安城厚生病院(安城市)／バンテリンドームナゴヤ(東区)／豊橋中央会場(豊橋市)
2021/6/18	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナワクチンを接種しない方が不当な扱いを受けた場合に備えて、相談窓口を設置すること ワクチン接種の有無により、誹謗中傷を受けないよう正確な情報発信と啓発を行うこと 	<ul style="list-style-type: none"> ワクチン差別や強要防止へ電話相談窓口を充実 企業や関連団体に対して知事名で接種の強制や差別の防止に関する通知がなされた。 新型コロナワクチン接種に伴う児童生徒の出欠の取扱い及び接種強制や差別の防止等について教育委員会より各県立学校等へ通知がなされた 県立学校生徒の新型コロナワクチン接種希望者の接種を進めるため、 <ol style="list-style-type: none"> 1. ワクチン接種希望調査を実施 2. 移動手段としてのバスの借り上げを実施
2021/10/11	<ul style="list-style-type: none"> 急増する自宅療養者に対する診療体制の構築 	<ul style="list-style-type: none"> 最大確保病床を1722床から2534床に増床など医療体制の充実が進められた

新政あいち県議団H.P.

検索 <http://shinsei-aichi-kengidan.com>

県政に関する
情報発信を
しています!



10/12 オンライン県政報告会を行いました

Facebook

新政あいち県議団

是非
新政あいち県議団の
フォロワー登録を
お願いします

